

若狭町

議会だより



若狭瓜割名水公園 あじさいライトアップ (6/28)



青梅まつり (6/23)

もくじ

議長就任挨拶	.....	P 2
委員会組織	.....	P 2～P 3
6月定例会	.....	P 4
常任委員会報告	.....	P 5～P 6
議決議案・賛否一覧	.....	P 7
一般質問	.....	P 8～P 9
議会の動き	.....	P 10

# 議会新体制が 決まる

## 若狭町議会構成

【欠員1名】

議長 清水 利一

副議長 原田 進男

### 議会運営委員会

◎ 福谷 洋  
○ 武田 敏孝  
原田 進男  
今井 富雄  
辻岡 正和  
島津 秀樹

◎委員長  
○副委員長

### 農業委員

藤本 勲

### 監査委員

武田 敏孝

### 教育厚生常任委員会



◎ 今井 富雄  
○ 渡辺 英朗  
松本 孝雄  
小林 和弘  
藤本 勲  
福谷 洋  
辻岡 正和

### 予算決算常任委員会

◎ 原田 進男  
○ 島津 秀樹  
ほか議長を除く12名

### 総務産業建設常任委員会



◎ 島津 秀樹  
○ 坂本 豊  
小堀 信昭  
大塚 季由  
武田 敏孝  
北原 武道  
原田 進男

### 議会改革特別委員会

◎ 大塚 季由  
○ 坂本 豊  
小堀 信昭  
藤本 勲  
福谷 洋  
今井 富雄

### 広報特別委員会

◎ 渡辺 英朗  
○ 北原 武道  
福谷 洋  
原田 進男  
今井 富雄  
島津 秀樹

### 原子力発電安全対策 特別委員会

◎ 小林 和弘  
○ 小堀 信昭  
松本 孝雄  
北原 武道  
原田 進男  
坂本 豊  
島津 秀樹  
渡辺 英朗

### 三方五湖スマートインター 特別委員会

◎ 藤本 勲  
○ 辻岡 正和  
松本 孝雄  
大塚 季由  
武田 敏孝  
島津 秀樹

### 公立小浜病院組合議員

副議長 小林 和弘  
常任委員 辻岡 正和  
常任委員 渡辺 英朗  
大塚 季由  
福谷 洋

### 福井県後期高齢者医療 広域連合議会議員

清水 利一

### 嶺南広域行政 組合議員

代表議員 小堀 信昭  
清水 利一  
辻岡 正和

### 敦賀・美方 消防組合議員

代表議員 藤本 勲  
松本 孝雄  
今井 富雄

### 若狭 消防組合議員

代表議員 島津 秀樹  
武田 敏孝

### 美浜・三方環境衛生組合議員

副議長 清水 利一  
監査委員 今井 富雄  
小堀 信昭  
大塚 季由  
藤本 勲

ごあいさつ

若狭町議会議長 清水 利一



若狭町第十代 議長就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

このたび、五月八日に招集されました臨時議会において、議員各位のご推挙を受け、議長の要職に就かせていただきました。身に余る光栄と身の引き締まる思いです。

あります。

合併後十年、一つの区切りを超えて、二十年目の節目に向けてのスタートとなり、これから起きること、これからすべきことを議会としてしっかりと見据えていかなければなりません。

特に財政の硬直化、人口減少化、介護や医療、福祉等の課題の共有と、地方創生における町の生活圏を確保する為のまちづくり、人づくり、仕事づくり等の行政の取

り組む事業が町民の民意に適正であるかを判断しながら、住みよい町、将来につながる町づくりを目指してまいります。何卒、皆様のご指導ご支援、そしてご理解を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

# 6月定例会

開催期間 6月8日(月)～24日(水)

専決による追加補正(5月25日)

事業名	予算額
海区漁業調整委員選挙費	171万4千円

一般会計に1億1,937万4千円を追加補正

本年度総額 **100億7,494万8千円**



屋内ゲートボール場  
修繕に1,400万円

屋内ゲートボール場▶

## 主な事業

事業名	予算額
住民基本台帳ネットワークシステム事業(マイナンバー制度)	554万円
地域活性化事業(コミュニティ活動への助成)	220万円
原子力広報・調査等対策事業(野外掲示板の設置)	125万円
6次産業化推進事業(梅加工品の充填設備への補助)	99万円
観光宿泊施設管理事業(梅丈ランド屋内ゲートボール場修繕と緑化工事)	1,400万円
若狭町再生可能エネルギー導入推進事業(パレア若狭に太陽光発電システムの整備)	3,250万円
環境・エネルギー教育支援事業(小・中学校の教材の購入に補助)	107万円

(千円単位は切捨)

## 主な収入

- ◇国庫支出金……………5,079万円
- ◇県支出金……………5,338万円
- ◇諸収入……………220万円
- ◇町債(辺地対策事業債)…1,300万円



◀パレア若狭/  
太陽光パネル設置場所

# 常任委員会報告

## 予算決算常任委員会

◆平成27年度若狭町一般会計補正予算(第2号)1億1,937万円は賛成多数で可決。審議過程における主なやりとりは次のとおりです。

○住民基本台帳ネットワークシステム事業

問 若狭町がどこかに委任するのかわかるところから、その交付金を受け若狭町が地方公共団体情報システム機構に委託する。

答 平成27年10月から通知カードが各個人に送られてくる。この管理、保管、注意すべきことなど、扱い方をどうすればよいのか。

問 個人の大きな情報と関連のある個人番号が記載されたカードなので各自しっかりと管理をお願いする。配付時には十分に広報等でカードの重要性を周知させていただくことを考えている。

問 情報システムに多額を支払われると思うが、国の指定した業者だけ

○地域活性化事業(コミュニティ助成・宝くじ助成)

問 宝くじ助成が年々、金額が減っているように思うがこれから先も減っていくのか。

答 宝くじの売り上げに応じて全国の自治体に広報、PR活動の一環として要望に応じた配分がされる。最近では厳しい状況があると聞いている。

○子育て世帯臨時特例給付金給付事業

問 昨年度は臨時福祉給付の周知が不足しており減額補正をされたと思うが、今回、周知についてはどのような方法でされるのか。

答 昨年度は対象者を過大に計上しており、その過大分を減額補正させていただいた。周知については、そ

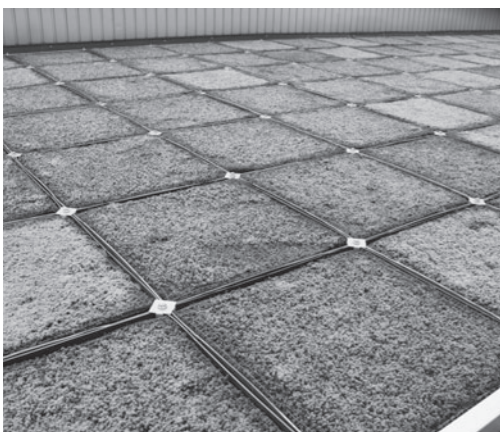
○観光宿泊施設管理事業

問 この施設は指定管理者に任せているのか。使用料はどのくらい入っているのか。

答 水月花の指定管理者に運営を任せている。使用料収入は年間約120万円。

問 この修繕は協定書に基づいて行なっているのか。お互いの協議の中で何%持ち合うということを屋内ゲートボール場に当てはめてい

答 躯体の修繕、基になる部分については行政で持つということが書かれている。そちらに基づいている。



▲コケ緑化ユニット ※イメージ

問 屋上緑化をして断熱効果があるのはわかるが、400万円を使うのだから、もう少し役に立つところがないのか。

答 事務所を最優先にさせていただいた。それと金額は、もう少し大屋根の部分も出来るように聞いているので十分に協議をさせていただく。

問 効果の一つに「屋上壁面の劣化防止」とあるが、何故、劣化防止になるのか。

答 紫外線が遮られるため劣化の防止になると聞いている。

○環境・エネルギー教育支援事業

問 説明では電源交付金との言葉が出てきた。この交付金は国、文科省から出るが、それは何のことか。

答 電源交付金の中のメニューの一つとして、原子力エネルギーに関する教育支援事業交付金があり、そこを活用している。

問 文科省所管で電源交付金というのはどういうことか。隣接ではなく全自治体全てにあるのか。

答 福井県に交付されて、そこから各自治体に配分される。

○再生可能エネルギー導入推進事業

問 避難所として置くには発電機で対応したほうがよほど効果があると

## 5月臨時会

### 5月8日に採決され全員賛成で可決された議案

- ・専決処分の承認を求めることについて（若狭町税条例等の一部改正について）
- ・専決処分の承認を求めることについて（若狭町国民健康保険税条例の一部改正について）
- ・若狭町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

## 6月定例会 議員賛否一覧

議長は、採決に加わりません。

○賛成 ×反対

賛否背景は各質疑事項(P5～6)をご参照ください。

議員名	採決月日	清水利一	松本孝雄	小林和弘	小堀信昭	大塚季由	藤本勲	武田敏孝	福谷洋	北原武道	原田進男	今井富雄	坂本豊	辻岡正和	島津秀樹	渡辺英朗
議案等名																
平成27年度若狭町一般会計補正予算(第2号)	6/24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度若狭町一般会計補正予算(第2号)修正予算 ※動議	6/24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「安全保障関連法案」の徹底審議の意見書提出を求める請願	6/24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※動議とは、主に会議の進行又は手続きに関して議員が論議を提出すること。

## 6月24日に採決され全員賛成で可決された議案

- ・専決処分の承認を求めることについて（平成27年度若狭町一般会計補正予算（第1号））
- ・若狭町行政手続条例の一部改正について
- ・嶺南広域行政組合規約の変更について
- ・工事請負契約の締結について（平成27年度 地域資源活用人材育成事業 環境保全型産業学習施設新築工事）

## 継続審査となった議案

- ・高浜原発3・4号機の安全対策と避難計画に関する町民説明会を求める請願

訂正とお詫び(若狭町議会だより39号の6ページ)

『12月22日に採決され全員賛成で可決された議案』の中に、「若狭町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について」が記載されておりました。削除し、お詫び申し上げます。

### 討論

○観光宿泊施設管理事業  
歴史文化館については年間約2500人の来館者があり、平成25年度より増加している。縄文博物館も、25年度と26年度を比較すると約27%の増である。ほかに熊川宿もあるので、さらに密接な関係性をもって増やしていきたいと考えている。

○歴史文化館運営事業  
県の施設等は高速道路が開通し来館者が増加しているが、町の施設はどうか。  
十分、協議をしていく。

○歴史文化館運営事業  
歴史文化館については年間約2500人の来館者があり、平成25年度より増加している。縄文博物館も、25年度と26年度を比較すると約27%の増である。ほかに熊川宿もあるので、さらに密接な関係性をもって増やしていきたいと考えている。

○歴史文化館運営事業  
歴史文化館については年間約2500人の来館者があり、平成25年度より増加している。縄文博物館も、25年度と26年度を比較すると約27%の増である。ほかに熊川宿もあるので、さらに密接な関係性をもって増やしていきたいと考えている。

○歴史文化館運営事業  
歴史文化館については年間約2500人の来館者があり、平成25年度より増加している。縄文博物館も、25年度と26年度を比較すると約27%の増である。ほかに熊川宿もあるので、さらに密接な関係性をもって増やしていきたいと考えている。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

○若狭町行政手続条例の一部改正について  
行政手続法の改正に伴い、若狭町民の権利利益の保護を充実させるために一部改正。

### 主な質疑事項

○嶺南広域行政組合規約の変更について  
年度途中で管理者が敦賀市長から小浜市長に交替したことに伴い、組合運営を円滑に行うために、27年度末まで現行の事務体制を維持するため経過措置に関する附則を加える。

○高浜原発3・4号機の安全対策と避難計画に関する町民説明会を求める請願  
討論の末、次回の会期まで継続審査すべきものと決定。

○安全保障関連法案の徹底審議の意見書提出を求める請願  
国会と町会の議員のレベルは違うが、共に国民・住民の付託を受けた代表である。時間をかけて審議するのは当然前のことであり意見書を提出するのは納得できない。

○高浜原発3・4号機の安全対策と避難計画に関する町民説明会を求める請願  
国会で会期延長が審議されており、意見書を提出するまでもない。野党は、気に入らなければ審議拒否する。意見書を出しても意味がない。世論が沸騰している。強行スケジュールに対抗しており審議拒否には理由がある。

○安全保障関連法案の徹底審議の意見書提出を求める請願  
討論の末、委員多数で不採択と決定。



▲総務産業建設常任委員会

### 教育厚生常任委員会

◆今定例会において付託議案はありませんでした。



辻岡正和 議員

### 地方創生の取り組みについて

**辻岡** 若狭町は「地方創生」をどのように捉え、「地方版総合戦略」をどのように策定するのか伺う。

**町長** 実効性ある地方創生を目指し地域関係者と連携し、地域の特性をしっかりと踏まえ、各種団体関係者で構成する「総合戦略住民会議」を設置し「第2次集落計画」や「地域づくり協議会」の意見を反映し、住民の皆

### 地方創生と地方版総合戦略策定の取り組みについて

**町長** 「総合戦略策定本部」の下、「重点事業推進プロジェクトチーム」設置し、素案作りを行なっている

様と行政が一丸となり10月を目前に若狭町総合戦略をまとめる。

町総合戦略」に組み入れ早期実現に向けて強力に進める覚悟である。

### 公共インフラの調査状況について

**辻岡** 「第2次集落計画」については、疑問点が出た場合は、町職員が各集落へ出向き、説明して、独創性のある総合戦略が出来る事を願いたい。

**辻岡** 持続可能な若狭町の公共インフラの維持・管理の為に調査がどうなっているのか伺う。

**町長** 今年度、橋梁485橋のうち、40橋をコンサルタント等への委託により、「近接目視」により調査点検を行い国の交付金による、整備改修の計画を進め、安全・安心なまちづくりを進めていく。

**辻岡** 今後、広範囲の継続的な点検と、その力テづくりを確実に進めてほしい。

# 一般質問

(文責：質問者本人)



### 上中病院の療養病床の入院患者、退院に、町は責任を持つべき

**町長** 誠意を持って、全力で対応するつもり

た医療療養病床は、98床増えている。

**北原** 国の方針は現実的でない。国は方針を撤回するべきだ。町長の見解をうかがう。

**町長** 国の方針に従い、在宅医療や在宅介護の充実を図る。

**北原** 上中病院の療養病床に入院している患者は、来年3月までに出なければならぬ。そのうち12名は、他の病院に転院するか、何らかの介護施設に入所する事を希望している。今、家族は必死で「行き先」を探しているが。

**町長** 3月31日までに、全員の方が、なるべく希望される施設等へ、転院または入所できるように、誠意を持って、全力で対



北原武道 議員

**上中病院事務局長心得** 128床あった介護療養病床は、4床減っている。これは上中病院の改修工事による。316床あつ

た医療療養病床は、98床増えている。

北原 「上中病院事業体制の見直し案(中間報告)」には、「病床は、すべてを一般病床とし、療養病床は廃止する。現在入院している患者は、小浜病院やレイクヒルズ美方病院などに転院してもらいます」と書いてある。希望する患者の家族には、両病院に転院できる「道」を、一刻も早く示すべきだ。



▲上中病院

### 学校づくりに関する今後の方向性は



今井富雄 議員

**今井** 文部科学省からの「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」の通知を受けて、3月定例議会での所信表明に、適正規模の学校づくりを目指すとあるが、若狭町における適正規模の定義は。

**町長** 若狭町の各小学校は、昭和の時代より1年生から6年生までの6学級で教育を行ってきた。文部科学省の手引きに比較すると小規模であるが、今後もこの体制を継続すべきと考える。

**今井** 我が町の小学校は約1/3が6学級未満である中、適正規模学級を進めるにあたり、地

### 若狭町における適正規模の学校づくりへの方向性は

**町長** 地域の合意形成を尊重し学校の存続・編成について協議を行っていく

域の皆様と意見を交わしながら将来計画を検討するとされているが、その時期は。

**町長** 編成見直しで校区が広がれば、町が進めている「住民主体の協働のまちづくり」への影響も懸念される。地域づくり協議会等において今後の地域のあり方、学校の在り方について話し合っていたらという事で、協議を行いそれぞれの地域の学校づくりを進めたい。

**福井国体開催へ向けての三方湖の景観向上策は**



▲三方湖の景観

**今井** 平成30年の福井国体で観客や観光客を迎えるにあたり、景勝地三方五湖の玄関口であり、道の駅にも隣接する三方

### 全国英語テストの今後の見通しは

**教育長** 県教育委員会が教員の英語力向上や研修等のプラン策定に入ると思われる

### 学力向上について

**小堀** 昨年度、土曜授業は上中地域で実施された。本年の計画を伺う。

**教育長** 昨年度の成果を引き継ぎ、今年度は年3回とし、基本的には「ふるさと学習」を柱として町内の全小中学校で取り組んでいる。

**小堀** 全国学力テストと同時に進められたアンケートにある「将来の夢や目標は」との問いに対し、

**小堀** 全国英語テストがこなされる。その対策は。

**教育長** 生徒の英語力向上推進プランにおいて中学3年生を対象とした全国英語力テストの実施が予定されている。今後、県教育委員会が教員の英語力向上や教員向けの研



小堀信昭 議員

県の平均では50%以下とあるが町はどうか。

**教育長** 小学生73%、中学生49.3%である。

**小堀** 希望学講座の計画は。

**教育長** 今年度、上中中学校で玄田有史さんを講師に招く計画をしている。

**小堀** 三方中学生も参加できるようにしてほしい。

**教育長** 配慮してみる。

**小堀** 全国英語テストがおこなわれる。その対策は。

**教育長** 生徒の英語力向上推進プランにおいて中学3年生を対象とした全国英語力テストの実施が予定されている。今後、県教育委員会が教員の英語力向上や教員向けの研

**町長** 就労準備支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業の3事業である。



### 生活困窮者自立支援法について

**小堀** 生活困窮者自立支援法が施行された。町としてどう捉えているか。

**町長** 生活困窮者は自ら支援を求めることが困難な場合が多いので、県が実施主体として行う事業である。町としては、住民に身近な行政窓口として県の健康福祉センターと連携し取り組んでいきたいと考えている。

**小堀** 町が支援する任意事業は。

**町長** 就労準備支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業の3事業である。

# 議会の動き



**6月7日 あじさいマラソン**  
開会式の様子。2,262名の方が参加されました。



**6月13日 平成27年度若狭町水防訓練**  
雨季に備え、瓜生小学校で水防訓練が行われました。



**7月2日 浜開き式典**  
食見海岸において、海の安全と観光の発展を祈願しました。



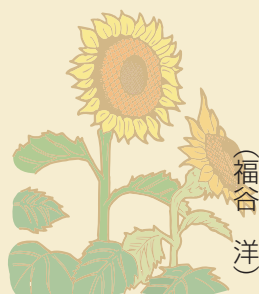
**7月7日 小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会**  
熊川宿と道の駅「三方五湖」を視察後、3市町が共通課題を協議しました。



7月4日 町議会広報研修会（福井県自治会館）



広報委員会編集会議の様子



(福合 洋)

お願いいたします。

「議会だより」の作成に精進して参ります。これからも「議会だより」を何卒よろしく

若狭町は町制十周年の記念すべき、節目を経過し、本年度新しい歴史の一頁を刻む年を迎えました。

若狭町議会では新議長、副議長の就任、それぞれの常任委員会の構成も一新し、新たな気分でスタート致しました。

広報委員会では渡辺委員長を中心に、町民の皆さまに議会の活動がよりわかりやすく、理解していただける、「議会だより」の作成に精進して参ります。

編集後記

